

ボイスコントロールとは

声で本機を操作する機能をボイスコントロールといいます。

お知らせ

- 以下のような場合、認識できません。
 - ・発声が遅い
 - ・無音
 - ・発声が不明瞭
 - ・発声が大きい(小さい)
 - ・「ピッ」音の前に発声した
 - ・発声単語の間隔が長い
- 発声が似ている単語は、間違っして認識することがあります。(例: 滋賀県と千葉県など)

コマンドについて

ボイスコントロールで本機が認識できる言葉をコマンドといいます。詳しくは、コマンド一覧表(277ページ)をご覧ください。

■ マルチコマンド

コマンドには言い換えができるものがあります。これをマルチコマンドといいます。

■ ジャンル/施設名などは、通称を発声しても認識できます。

施設は正式名称で登録されていますが、正式名称以外でも発声できる施設もあります。
例: 東京ドーム → ビッグエッグ
コンビニエンスストア → コンビニ

音声コマンドの認識率をよくするために

■ コマンドははっきりと発声してください。

■ 車の窓を閉めてください。

周囲の雑音によって間違っして認識されることがあります。

■ 同乗者に会話を控えてもらってください。

同乗者の声で間違っして認識されることがあります。

■ 「ピッ」音のあと、早めに発声する。

しばらく(約6秒)発声がないときは、音声認識を中断します。

音声認識モードを切り換える

本機が認識できるコマンドの項目数を変更できます。

標準:

ナビゲーションの基本操作のみ認識します。オーディオのコマンドは認識されません。(お買い上げ時の設定)

拡張:

すべてのコマンドを認識します。

標準/拡張で認識できるコマンドについては、コマンド一覧表(277ページ)をご覧ください。

1 メニュー画面「設定」(255ページ)から各種設定を選ぶ



2 システム設定を選ぶ



3 > を選ぶ



- システム設定画面2が表示されます。

4 標準 / 拡張 を選び、完了 を選ぶ



標準: 標準モードに切り換える。

拡張: 拡張モードに切り換える。

(太字はお買い上げ時の設定)

音声入力の基本操作

音声コマンドを入力するには、発声する前に「発話」を押してください。

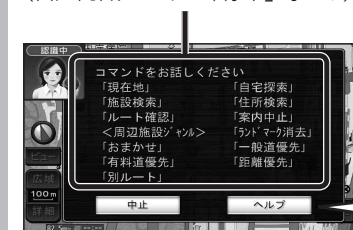
1 「発話」*を押す

- 音声認識を起動します。



2 音声ガイドのあとの「ピッ」という音に続けて音声コマンドを発声する

認識できるコマンドを表示(音声認識モードが「標準」時のみ)



3 音声ガイドを聞いて認識したコマンドを確認する

- 間違っしたコマンドを認識した場合、音声ガイド中に「発話」を押すと、コマンドを言いなおすことができます。

以降、音声ガイドに従って操作/発声してください。

* CN-HW1000Dはリモコン操作のみ

お知らせ

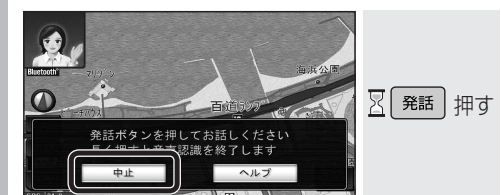
- しばらく(約6秒)発声がないときは、音声認識を中断します。再度、「発話」を押すと続きから発声できます。

CN-HX1000D

- モニターが収納されているときは、ボイスコントロールは使用できません。モニターを立ちあげて使用してください。

ボイスコントロールを中止するには

中止 を選ぶ



- 「発話」を押して「中止」と発声しても、中止されます。

操作がわからないときは(ヘルプ機能)

認識できる音声コマンドやボイスコントロールの操作方法を確認することができます。

- ヘルプ機能を使うと、音声認識は中止されます。

ヘルプ を選ぶ

- ヘルプ画面が表示されます。
- 「発話」を押して「ヘルプ」と発声しても、表示されます。



■ ヘルプ画面について

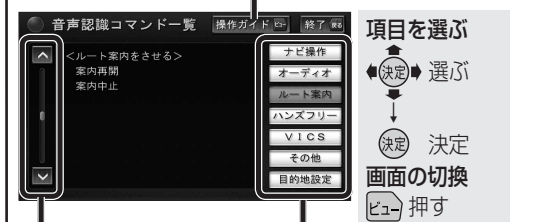
音声認識コマンド一覧画面と音声認識操作ヘルプ画面があります。確認したい画面に切り換えて使用してください。

音声認識コマンド一覧画面

音声入力できるコマンドの一覧表を表示します。

- 表示される音声コマンドは、音声認識モードの設定(206ページ)によって異なります。

音声認識操作ヘルプ画面を表示(下記)

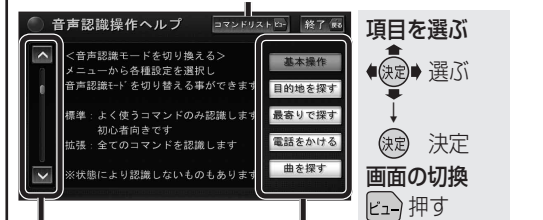


ページ切替 表示する項目を切り換える

音声認識操作ヘルプ画面

音声認識の操作方法を表示します。

音声認識コマンド一覧画面を表示(上記)



ページ切替 表示する項目を切り換える